

北海道のくらしアンケート くらしく アンケートレポート

第173回アンケート お年玉アンケート

アンケート実施期間 2014年1月13日～2月10日

モニター総数 354名(男性82名 女性272名)

調査方法 全国のくらしく登録モニターへインターネットアンケート

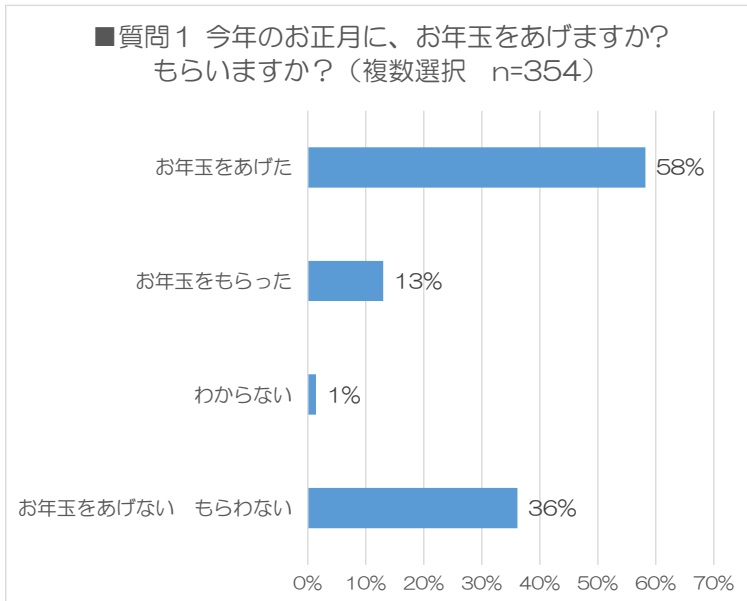
●アンケートまとめ

- 今年お年玉をあげる(58%) お年玉をおもろう(13%)
- お年玉をあげる相手は「親戚45%」「両親13%」「孫7%」
- お年玉をもらう相手は「両親17%」「親戚8%」「祖父母6%」
- 6歳までの額は500～2000円 7～12歳は「2000～4000円」  
13～17歳は「4000～6000円」 18歳以上は「8000～2万円」
- お年玉をあげる年齢の上限は「高校生まで52%」「20代まで27%」
- お年玉には「慣習」と「ギフト」2つの側面がある

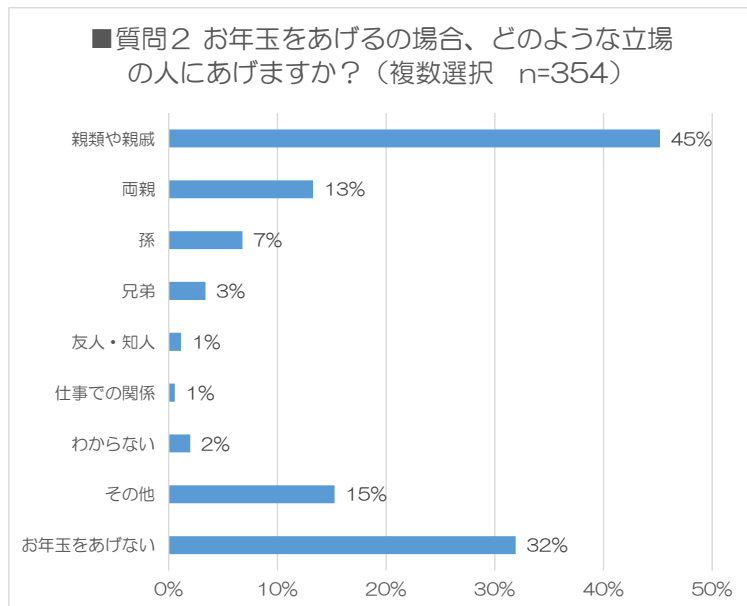
アンケート項目

登録モニターの皆さんに、2014年お年玉に関するアンケートをお願いしました。

- ①今年のお正月に、お年玉をあげますか?もらいますか
- ②お年玉をあげる場合、どのような立場の人にあげますか
- ③お年玉をもらう場合、どのような立場の人から、もらいますか
- ④【6歳】までの方にあげるお年玉の額はいくらくらい?
- ⑤【7歳～12歳】までの方にあげるお年玉の額はいくらくらい?
- ⑥【13歳～17歳】までの方にあげるお年玉の額はいくらくらい?
- ⑦【18歳以上】までの方にあげるお年玉の額はいくらくらい?
- ⑧お年玉をあげる年齢の上限はいくつだと思いますか?
- ⑨お年玉の思い出、お年玉に対する意見



今回はお年玉に関するアンケートです。  
2014年新年、お年玉に関して「お年玉をあげる」58%「お年玉をもらう」13%でした。



お年玉をあげる相手に関する質問です。  
あげる相手は  
1位 親戚・親類(45%)  
2位 両親(13%)  
3位 孫(7%)  
4位 兄弟(3%)  
となっています。

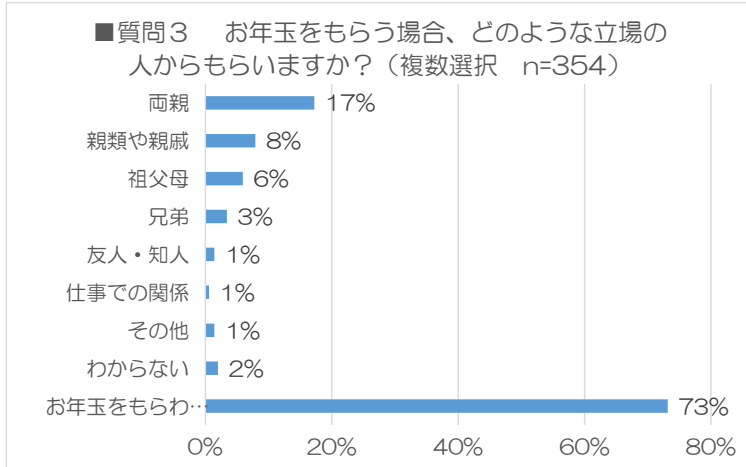
北海道のくらしアンケート 楽しく アンケートレポート

第173回アンケート お年玉アンケート

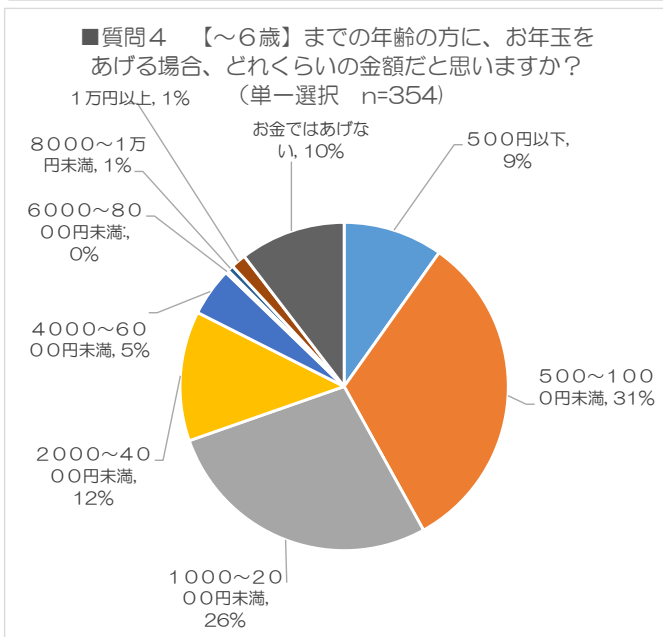
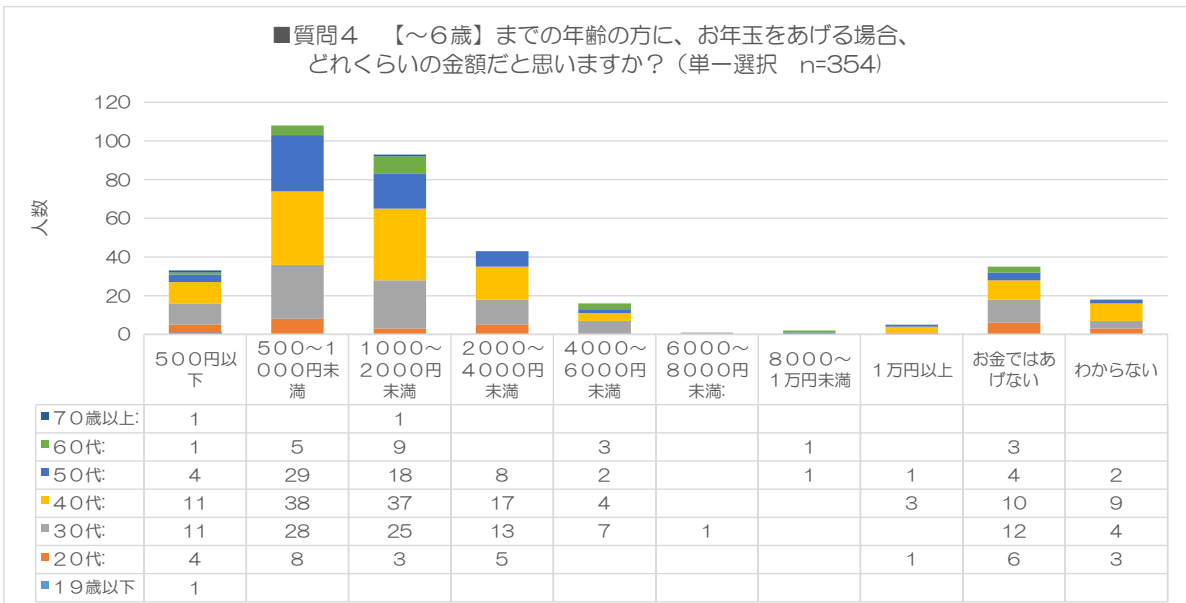
アンケート実施期間 2014年1月13日～2月10日

モニター総数 354名(男性82名 女性272名)

調査方法 全国のくらしく登録モニターへインターネットアンケート



お年玉をもらう相手に関しての質問です。  
 1位 両親(17%)  
 2位 親類・親戚(8%)  
 3位 祖父母(6%)  
 4位 兄弟(3%)  
 となっています。  
 質問1であるように、「お年玉をもらう」と答えた方は少数であったため、「もらわない」は73%となっています。



お年玉の金額に関して聞いています。  
 【6歳まで】～小学校に入学するまでの子どもさんにあげるお年玉の金額に関して回答者の世代別棒グラフと円グラフで表示しています。  
 【6歳まで】の子どもへあげるお年玉の金額では  
 1位 500～1000円未満(31%)  
 2位 1000～2000円未満(26%)  
 3位 2000～4000円未満(12%)  
 4位 お金ではあげない(10%)  
 となっています。  
 世代別グラフ(上のグラフ)で見みると20代、30代の回答者意見は1位・2位僅差で、6歳までのお年玉では、500円～2000円未満が一般的に考えられる、お年玉の金額であるとわかりました。

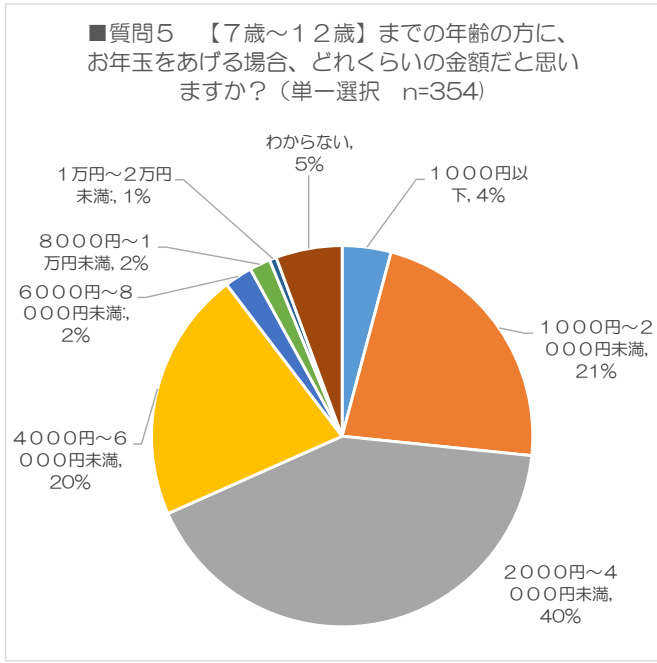
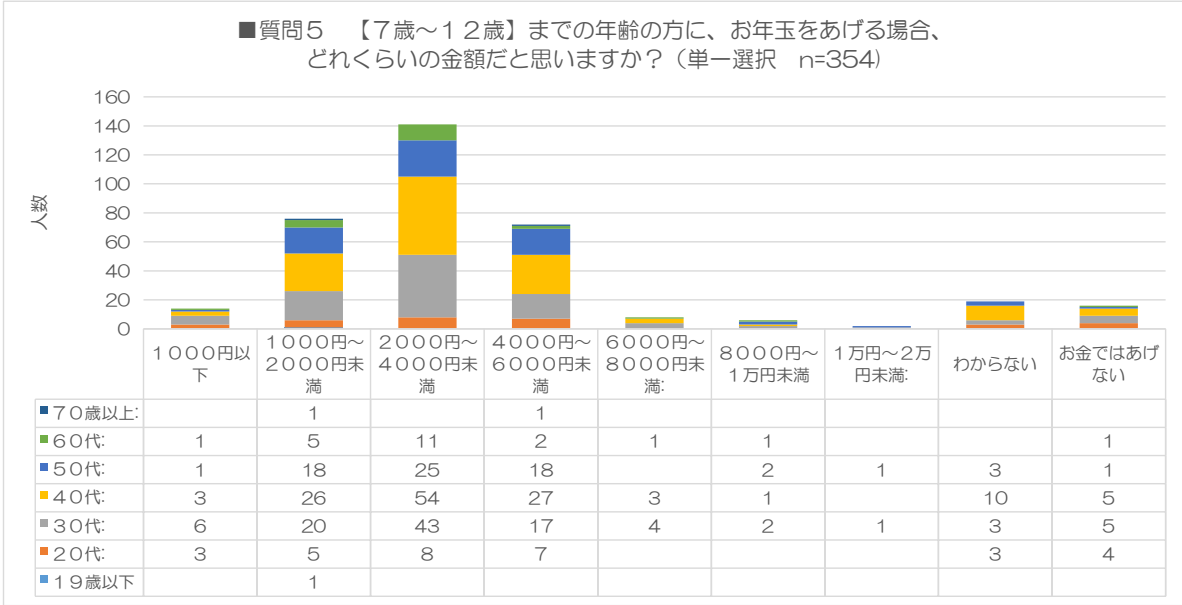
北海道のくらしアンケート くらしく アンケートレポート

第173回アンケート お年玉アンケート

アンケート実施期間 2014年1月13日～2月10日

モニター総数 354名(男性82名 女性272名)

調査方法 全国のくらしく登録モニターへインターネットアンケート



お年玉の金額に関して聞いています。  
【7歳～12歳】～小学生の子どもさんにあげるお年玉の金額に関して回答者の世代別棒グラフと円グラフで表示しています。

【7歳～12歳】の年齢の方へあげるお年玉の金額では  
1位 2000～4000円未満未満(40%)  
2位 1000～2000円未満(21%)  
3位 4000～6000円未満(20%)  
4位 1000円以下(4%)  
わからない(5%)  
となっています。

回答者の4割以上が「2000～4000円未満」と答えています。  
世代別グラフ(上のグラフ)で見みると回答者の世代の多くが2000～4000円未満と答えています。

北海道のくらしアンケート くらしく アンケートレポート

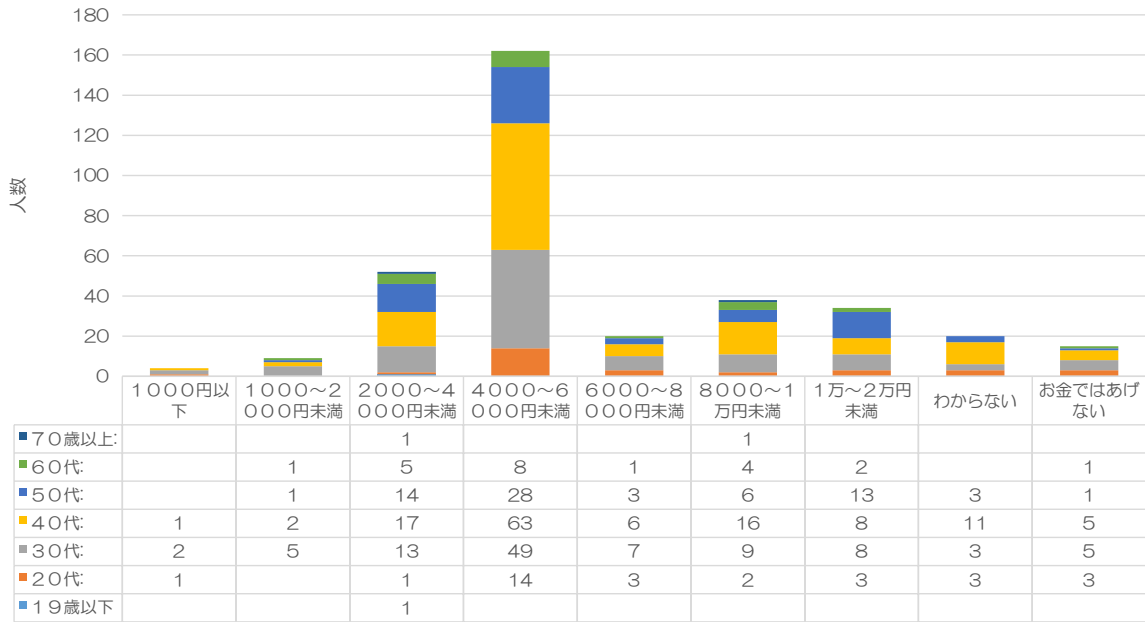
第173回アンケート お年玉アンケート

アンケート実施期間 2014年1月13日～2月10日

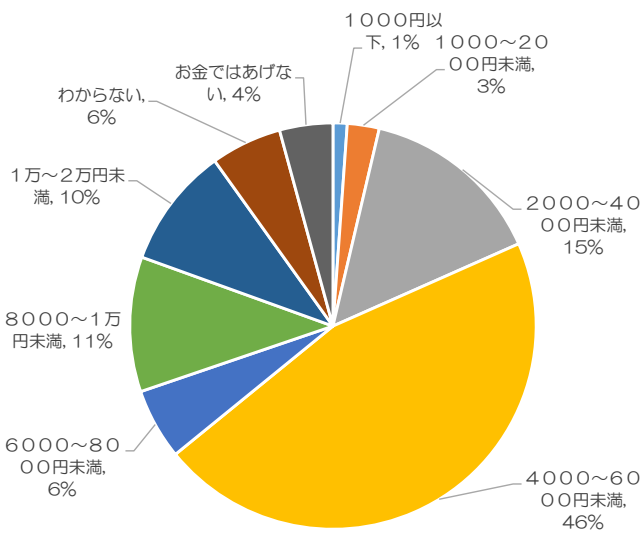
モニター総数 354名(男性82名 女性272名)

調査方法 全国のくらしく登録モニターへインターネットアンケート

■質問6 【13歳～17歳】までの年齢の方に、お年玉をあげる場合、どれくらいの金額だと思いますか？(単一選択 n=354)



■質問6 【13歳～17歳】までの年齢の方に、お年玉をあげる場合、どれくらいの金額だと思いますか？(単一選択 n=354)



お年玉の金額に関して聞いています。  
【13歳～17歳】～中学生・高校生に当たる年齢の方にあげるお年玉の金額に関して回答者の世代別棒グラフと円グラフで表示しています。

【13歳～17歳】の年齢の方へあげるお年玉の金額では  
1位 4000～6000円未満(46%)  
2位 2000～4000円未満(15%)  
3位 8000～1万円未満(11%)  
4位 1万～2万円未満(10%)  
となっています。

回答者の5割近い方が「4000～6000円未満」と答えています。  
世代別グラフ(上のグラフ)で見みると「4000円～6000円未満」を中心とした伸び(山)と「8000円～1万円未満」を中心とした伸び(山)があります。

少ない数ではありますが、8000円～1万円を妥当な金額と考えている人たちもいると思われます。

※今回は「中学生」「高校生」を年齢と一緒にしていますが、中学生の年齢と高校生の年齢は、わずか5年ですが、渡す側のお年玉の金額意識が違っているかもしれません。

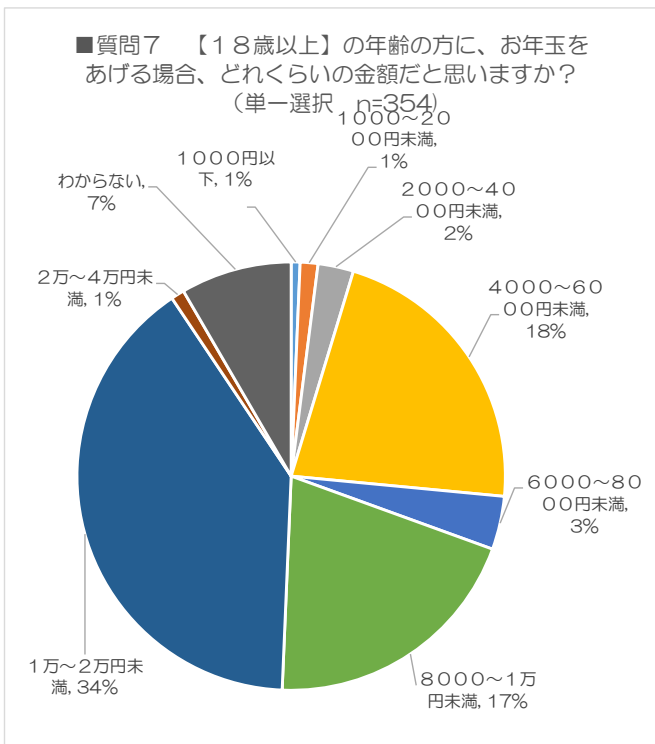
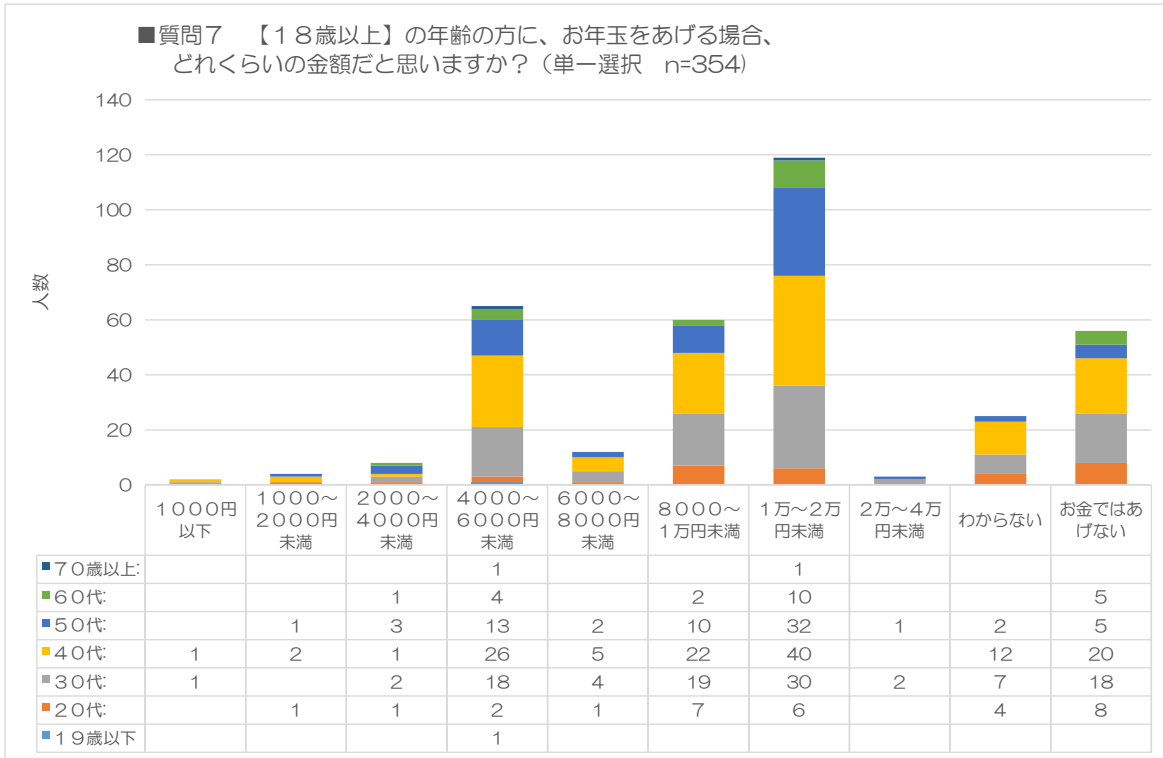
北海道のくらしアンケート くらしく アンケートレポート

第173回アンケート お年玉アンケート

アンケート実施期間 2014年1月13日～2月10日

モニター総数 354名(男性82名 女性272名)

調査方法 全国のくらしく登録モニターへインターネットアンケート



【18歳以上】～高校生以上に当たる年齢の方にあげるお年玉の金額に関して回答者の世代別棒グラフと円グラフで表示しています。

【18歳以上】の年齢の方へあげるお年玉の金額では  
 1位 1万～2万円未満(34%)  
 2位 4000～6000円未満(18%)  
 3位 8000～1万円未満(17%)  
 4位 6000～8000円未満(3%)  
 となっています。

18歳以上にあげるお年玉の金額に関してバラツキができました。  
 上の棒グラフで見ると  
 「4000円～6000円未満」  
 「8000円～2万円未満」を中心とする山と  
 「お金ではあげない」の意見に分かれています。

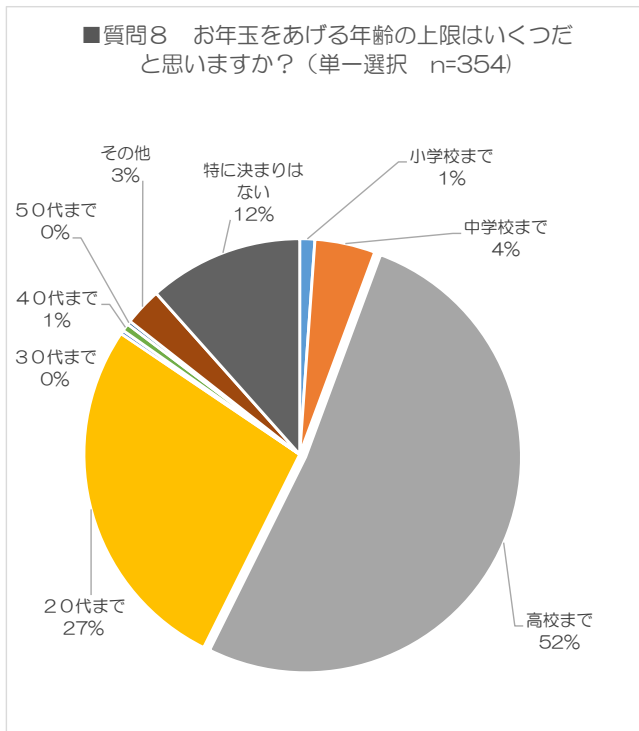
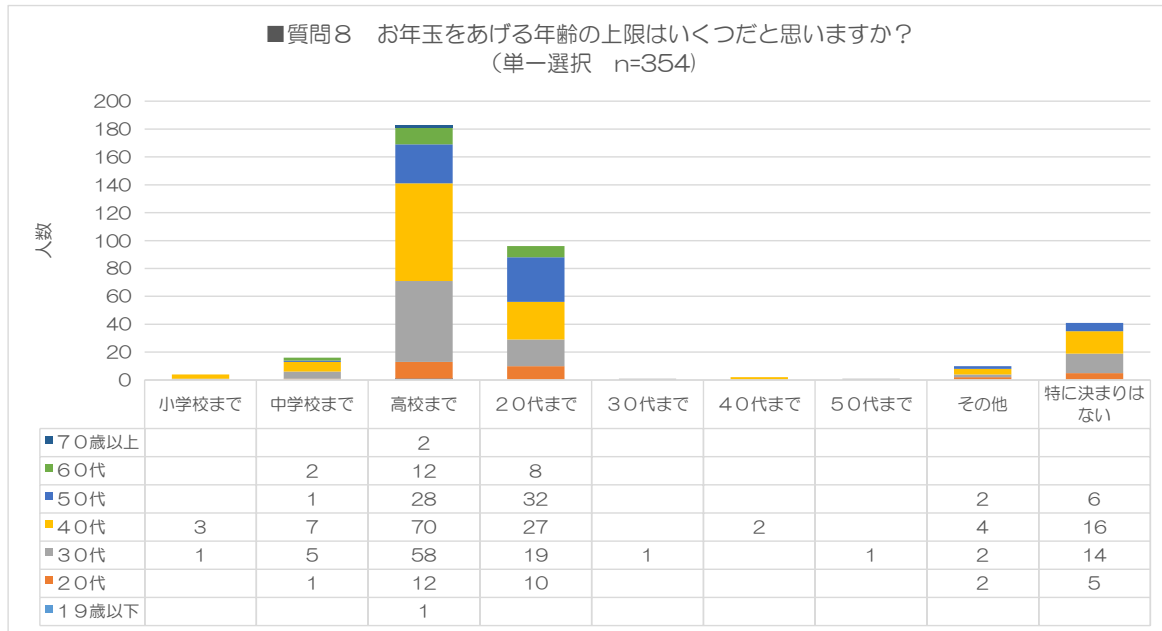
北海道のくらしアンケート くらしく アンケートレポート

第173回アンケート お年玉アンケート

アンケート実施期間 2014年1月13日～2月10日

モニター総数 354名(男性82名 女性272名)

調査方法 全国のくらしく登録モニターへインターネットアンケート



お年玉をあげる年齢の上限に関してお聞きました。

お年玉をあげる上限は  
 1位 高校まで(52%)  
 2位 20代まで(27%)  
 3位 特に決まりはない(12%)  
 となっています。

5割以上の方が「お年玉をあげる年齢は高校まで」と答えています。

上の棒グラフで見ると  
 30代・40代の答えは圧倒的に「高校生まで」でしたが、  
 50代では「20代まで」が多くなっています。

## 北海道のくらしアンケート くらしく アンケートレポート

## 第173回アンケート お年玉アンケート

アンケート実施期間 2014年1月13日～2月10日

モニター総数 354名(男性82名 女性272名)

調査方法 全国のくらしく登録モニターへインターネットアンケート

## ■質問9 お年玉の思い出、お年玉に対する意見(自由回答 一部抜粋)

## 【お年玉の思い出】

- ・お正月の親戚の集まりでは、お年玉をもらう事が楽しみであった。(40代:男性)
- ・お年玉をたくさんもらうと、自分が使うのに適正な金額を残して、後は、親が貯金してあげるといって、貯金してくれていました。しかし、小学校6年生の時に、家を建てた時に、全部使われてしまっていました。(50代:女性)
- ・ついでの間まで自分がもらっていたと思っていたのに、中学生になった甥っ子に5千円のお年玉をあげて、「もうそんな歳になったんだな～、私も甥っ子も」と、しみじみしました。(30代:女性)
- ・去年のお正月高校生の息子の友達が遊びに来ていたので、お年玉をあげたら、すごく喜ばれた。たった1000円だけど、他人からお年玉をもらうのはうれしいんだなおもった。(40代:女性)
- ・子供のころ田舎に行くとたくさん親戚が、たまにしか合わないからということで一人一人の額が多くとータルするとものすごい額になってました。(40代:女性)
- ・自分の子どもにお年玉をたくさんもらったことがあります、自分たちからもお金が同じぐらいの金額が出て行ってしまったこと。(60代:女性)
- ・私が結婚することになったとき、祖母が毎年私からもらっていたお年玉を使わず大事に貯めていて、結婚のお祝いと一緒にくれました。(30代:女性)
- ・親戚の叔父さんは、小銭をいっぱい用意して、ゴミ箱につかつかみ取りの形式でお年玉をくれていました(40代:女性)
- ・貰ったお年玉が親に使われた事(30代:女性)

## 【お年玉の金額】

- ・あまり小さな子にはお金の価値がわからないし、あげるほうも義理や見栄で渡すほうが多いので、あまり高額なのはその後のお付き合いに影響するので控えたいほうがいいと思う。(60代:女性)
- ・お年玉の金額は親族で決めておくと、親族内でのやりとりでも不安な気持ちになったりしないと思うので良いと思います。私が子供の頃、親族内で実践していました。(30代:女性)
- ・お年玉をあげる時は学年×千円と親戚で決まりがあった。(50代:女性)
- ・我が家は子供に年の数だけ、お年玉をあげています。まだ小学生なので、少ないと言いつつ喜んでいますが、春から上の子が中学生なので、来年はどうしようかちょっと悩みます。(40代:女性)
- ・硬貨のつかみ取りで御年玉を決めます(50代:男性)
- ・今の子供達にとってのお金の価値観が昔とだいぶ変わってしまっているので、年々お年玉の金額に困るようになってきているような気がします。(40代:女性)
- ・小さい子供にも最近はお年玉が多くなっている傾向、あげすぎと思う。(50代:女性)
- ・身内でお年玉をあげる場合、前以って金額を話し合っておくと良いかなと思います。(40代:女性)

## 【お年玉を渡す年齢】

- ・18歳で就職をして初めてのお正月に「両親・祖母・妹」家族に初めてお年玉をあげた時は自分も一人前になったなあ・・・と、とても誇らしかった思いがあります。でも、祖母はお年玉を孫がいくつになってもお年玉をあげたいらしく(笑)40をこえてまだ祖母からお年玉をもらっています。これもばあちゃん孝行ですね。(40代:女性)
- ・20歳になる時のお年玉をもらった年、おじいちゃんも、両親もポチ袋にメッセージを書いてくれていたので、今も大事に取っっている(30代:女性)
- ・いい歳をして親から不意にももらったお年玉には泣けた。(40代:男性)
- ・いつまであげるべきか悩みます。(50代:女性)
- ・いまだに親からもらっているけど正直うれしい(40代:男性)
- ・もう成人した子供たちのお年玉をあげるときはいろいろ考えましたね。(50代:女性)
- ・我が家では学生を卒業するまで お年玉をあげることにしてます。甥っ子や姪っ子がだんだんと卒業していくので、年々こちらは負担が少なくなってます。社会人になった人はほんとに小額だけどお年玉を上げてます。(50代:女性)
- ・我が家は働きだしたらあげない一律2000円でした(50代:女性)
- ・学生でも20歳を過ぎたらお年玉は不必要と考えています。(40代:女性)
- ・学生のうちは(大学生も含め)お年玉はあげてもいいと思っています。それと、祖父母にも毎年感謝をこめて渡しています。仕事をもってお給料をもらっているならば、お年玉はいらなかなと思います。(30代:女性)
- ・今年も義母からお年玉をもらいました(30代:女性)
- ・今年実家に帰り親にももらいました。いつまでも子供でいてほしいという思いでお金以上に価値や考えるものがありました。(40代:女性)
- ・私自身はお年玉をあげませんが、我が家の3人の息子たちは「学生だから」という理由でいまだに両方の祖父母からいただいています。ちなみに息子は大学院生(25歳)大学生(23歳)予備校生(21歳)です……(50代:女性)
- ・少子化の結果、年齢はあまり関係ない気がします。(40代:女性)
- ・息子は19で社会人。甥っ子は21で大学生...甥っ子にはあげない訳にはいかないですね～(40代:女性)

## 【お金以外のお年玉】

- ・お金ではなく欲しかったチケットがお年玉袋に入ってもらった時は嬉しかったです。(50代:女性)
- ・未就児のころはお年玉の代わりに絵本だった(30代:女性)

## 北海道の暮らしアンケート 楽しく アンケートレポート

### 第173回アンケート お年玉アンケート

アンケート実施期間 2014年1月13日～2月10日

モニター総数 354名(男性82名 女性272名)

調査方法 全国の楽しく登録モニターへインターネットアンケート

#### ■質問9続き お年玉の思い出、お年玉に対する意見(自由回答 一部抜粋)

##### 【その他】

- ・お年玉は親戚のどの範囲まで渡すのが常識なのか悩みます。たとえばいとこの子供だと少し遠くなるからあげなくてもいいのかな?(30代:女性)
- ・お年玉を親にあずけたら、知らぬ間に使われていた。(20代:女性)
- ・義母が娘にくれるお年玉袋には宛名も書いてなく、義母からの名前も書いてありません。私が親戚からもらってお年玉袋には私の名前と、くれた親類の名前が書いてあったので、何も書いてないお年玉袋は素っ気なく感じます。(40代:女性)
- ・子供の頃、親戚からもらった「お年玉」を、貯金箱に入れて置いたら母が、買い物に使ってしまった。悔しくて泣いてしまった記憶があります。(70歳以上:男性)
- ・日ごろから小遣いを貰っている現代の子供たちには、特別な小遣いと認識を持って受け取り、使ってほしい。金額の問題ではなくどのようにして得たものかを考える機会にしてほしい。(60代:男性)

たくさんのご意見ありがとうございました。

お年玉には、2つの見方があるようです。

一つはギフト(贈り物)としてのとらえ方があるようです。お金だけでなく、絵本やチケットなども贈られることがあるようです。

もう一つは、慣例としてのお年玉です。

意見では、お年玉をあげる年齢に関して、高校生まで、働くまで、など具体的な意見もありました。お年玉を受け取る側の意見として、「気持ちとして渡されるお年玉を断れない」など、コミュニケーションの一環としてとらえる方もいるようです。

「少子化の結果、年齢はあまり関係ない」という意見もありました。

調査集計：株式会社オミセネット url:<http://omisenet.com> mail : [info@omisenett.com](mailto:info@omisenett.com)